



各位

2025年11月25日
INCLUSIVE Holdings 株式会社
株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ

オレンジ・アンド・パートナーズ
日本空間デザイン賞 最高賞
「KUKAN OF THE YEAR 2025」を受賞

大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「EARTH MART」が、全13部門の金賞作品の中から選出

INCLUSIVE Holdings 株式会社のグループ会社である株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小山薰堂、以下「オレンジ」）は、2025年11月21日に開催された日本空間デザイン賞2025の贈賞式において、大阪・関西万博で手掛けた小山薰堂プロデュースによるシグネチャーパビリオン「EARTH MART」が、全13部門の金賞作品の中から選出される最高賞「KUKAN OF THE YEAR 2025」を受賞したことをお知らせいたします。

日本空間デザイン賞は国内最大規模の空間デザインアワードであり、全国の商業施設、文化施設、イベント空間、オフィス、公共空間など、1年間に生み出された優れた空間デザインを審査・表彰する、日本の空間デザイン領域における最も権威ある賞の一つです。

今回の受賞は、オレンジが掲げる「場をメディア化する」という独自の企画・体験デザイン手法が、高度な専門性と社会的価値を兼ね備えたクリエイティブアセットとして評価されたものです。「EARTH MART」は、「食を通して、いのちを考える」をテーマに、コンセプト・メッセージ・マテリアル・体験・展示が統合的にデザインされた空間であり、企画構想から会場デザイン・制作に至るまで、多領域のクリエイター／研究者／企業／食のプレイヤーとの共創によって実現しました。

この受賞により、オレンジおよびINCLUSIVE Holdings グループ全体のクリエイティブ力・企画統合力に対する市場評価のさらなる向上が期待されるとともに、今後の官公庁案件、地域創生プロジェクト、大規模施設開発における受注競争力の強化にもつながるものと考えております。

INCLUSIVE Holdings は、今後もグループ各社の強みを活かし、企画・編集力を核とした新規事業創出、文化・社会に対する価値提供、ならびに中長期的な企業価値向上に取り組んでまいります。



■株式会社オレンジ・アンド・パートナーズについて

(<http://www.orange-p.co.jp>)

株式会社オレンジ・アンド・パートナーズは「企画」を生みだす会社です。「世の利をつくる愛でありたい」を掲げ、代表である放送作家・小山薰堂ならびにクリエイティブスタッフが多様な分野において課題を解決するため、社会を豊かにするための企画をプロデュース。主なプロデュース事例として、熊本県における「くまモン」を活用した地域ブランディング、NOT A HOTEL 社と協業したホテルプロデュース、35 歳以下の国内若手料理人コンペティション「RED U-35」等、従来の枠組みにとらわれない企画によるコミュニケーションを通じて、驚きと喜びあふれる世の中をつくっていくことを目指しています。

代表者：代表取締役社長 小山薰堂

所在地：東京都港区麻布台 1-11-10 日総第 22 ビル 1F

■INCLUSIVE Holdings 株式会社について

(<https://inclusive.co.jp/>)

INCLUSIVE Holdings 株式会社は、地域の価値をつくり、伝え、自動化する取り組みを通じて、地域社会と産業の持続的な成長を支えることを目指しています。グループ全体の戦略立案・実行や経営管理、投資を担う持株会社として、デジタルマーケティング事業、企画プロデュース事業、食関連事業、宇宙関連事業などを展開し、「価値の創造」と「行政・産業の効率化」を連動させながら、社会課題の解決に取り組んでいます。

代表者：代表取締役社長 藤田誠

所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー

資本金：1421 万円（2025 年 3 月現在）

<メディア関係者 お問い合わせ先>

お問い合わせ先：INCLUSIVE Holdings 広報担当

メールアドレス：pr@inclusive.co.jp